

平成 28 年度アジア大都市を中心とした
「資源リサイクルの促進」に係る都内研修事業

1. 期間

平成 29 年 1 月 30 日（月）～2 月 3 日（金）

2. テーマ

（基本コース）東京における廃棄物処理の排出から最終処分まで
（特別テーマ）供給側企業と連携した資源循環施策

3. プログラム

日付	時間	内容
1/30 (月)	午前	開会式、局長表敬訪問、オリエンテーション
	午後	【発表】東京の 3R と廃棄物対策 【発表】各参加都市の最近の取り組みや課題
1/31 (火)	午前	【視察】中央区の分別排出現場、事業所における 3R 促進の取組（中央区、清水建設株式会社）
	午後	【視察】中央防波堤埋立処分場 【視察】有明清掃工場（東京二十三区清掃一部事務組合）
2/1 (水)	午前	【発表】容器包装リサイクル法とその仕組み（公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会）
	午後	【視察】容器包装の保管施設・リサイクル施設（株式会社要興業 城南島リサイクルセンター、東京ペットボトルリサイクル株式会社）
2/2 (木)	午前	【発表】食品リサイクル法、東京都の食品ロス対策
	午後	【視察】食品リサイクル施設（株式会社アルフォ、バイオエナジー株式会社）
2/3 (金)	午前	【オープン講座】供給側企業と連携した資源循環施策 基調講演：帝京大学 渡辺浩平准教授 発表：バンコク、シンガポール、台北の取組
	午後	成果発表会、閉会式

4. 参加者

計 5 名（3 都市）

内訳：バンコク 2 名、シンガポール 1 名、台北 2 名